

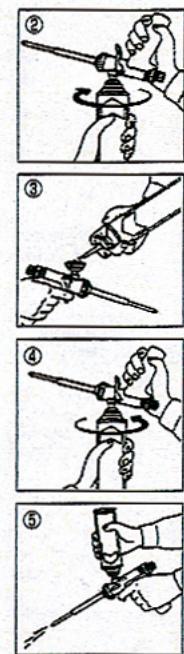
△ 使用上の注意

本品はマックス シスタ ネダ用/マックス 充填剤用ガンの洗浄剤です。

- 必ず専用ガンの取り扱い説明書を読んでからご使用下さい。
- 火気管理を徹底した後にご使用下さい。
- 缶の脱着時にアダプター部分からクリーナーが飛散することがありますので十分注意して下さい。
- 洗浄作業は、必ず屋外で周囲に人がいないことを確認し行なって下さい。
- 本品はプラスチックや塗装部を損なう場合があります。ご注意下さい。
- 硬化後のウレタンは溶かすことができません。
- 専用ガンを長期間(2~3ヶ月)使用しない場合は必ず本品で洗浄して下さい。長期間放置し専用ガン内部のウレタンを固まらせてしまうと修理不可能となりますのでご注意下さい。
- 缶の交換時以外にガンを取り外された場合には必ずこの専用クリーナーで洗浄して下さい。

使用方法

- 脱着中に内容物がでないよう専用ガンの調整ネジを時計回りに最後まで締めておいて下さい。
- マックス シスタ ネダを正立状態で専用ガンから取り外して下さい。
- 本品のキャップの内側にある吐出アダプターを缶上部バルブ部分に取り付け、専用ガンの外側及びアダプター部分(取り付け口)のウレタンを洗浄して下さい。
- 次に吐出アダプターをはずし缶を正立させた状態で専用ガンに取り付けます。
- 調整ネジを時計と逆回りに回し、専用ガンの内部に残っているウレタンが完全に除去できるまで洗浄液を噴射して下さい。洗浄液を間欠的に噴射すると効率よく洗浄することができます。
- 洗浄後、専用ガンから本品を、缶を正立させた状態で取り外して下さい。(この時専用ガンのアダプター部から洗浄液が噴き出すことがありますので注意ください。)その後、専用ガン内部の洗浄液を噴射して作業完了です。



品番

FB90005



500ml

業務用

MAX®

シスタネダガンシステム SC-500 クリーナー

シスタネダ FB-500用 充填剤 FF-1000用

△ 警告

破裂性



引火性あり



有害性あり

- 高圧ガスを使用した製品です。40°C以上の高温になつたり急激な加温は破裂する恐れがあります。
- 本品の加熱・加温は絶対にしないで下さい。
- 可燃性ガスおよび引火性液体を使用しているので引火性があります。
- アセトン、IPAが含まれています。皮膚に付着したり蒸気を吸入した場合、中毒を起こす恐れがあります。

発売元： **マックス株式会社**

〒103-8502 東京都中央区日本橋箱崎6-6

輸入元： **Henkel ヘンケルジャパン株式会社****△ 注意**

換気



保護マスク



保護メガネ



保護手袋

- 作業中は皮膚に触れない様にし、防臭防塵マスク、保護メガネ、保護手袋、作業着を必ず着用して下さい。
- 洗浄作業は屋外で行って下さい。やむをえず屋内で行なう時は十分に換気を行なって下さい。
- 缶の脱着時に専用ガンアダプター部からクリーナーが飛散する事があるので注意して下さい。
- 作業後は手洗いおよびうがいを十分行って下さい。
- 人体に向けて使用しないで下さい。
- 専用ガンおよびマックス シスタ ネダ・マックス 充填剤の洗浄用途以外に使用しないで下さい。

応急処置

- 吸入飲用不可：万一多量に吸入又は飲み込んだ場合は、直ぐに医師の診察を受けて下さい。
- 誤って目に入った場合は、直ぐに大量の清水で十分に洗浄し、直ぐに医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付いた場合は、石けん水で十分洗浄し、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
- 使用中気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にし必要に応じて医師の診察を受けて下さい。

保管上の注意

- 正立した状態で10~20°Cの冷暗所で保管して下さい。
- 直射日光の当たる場所、また加熱熱源の付近やサビの発生しやすい水分、湿気の多い所では破裂の原因になりますので置かないで下さい。
- 暖房器具(ストーブやファンヒーターなど)の付近に置くと温度が上がり破裂する恐れがあり危険です。
- 子供の手の届かない所に置いて下さい。
- 一定の場所を定めて、消防法に準拠して貯蔵して下さい。

廃棄上の注意

- 捨てる時は、火気のない屋外で噴射音が消えるまで使い切つて下さい。
- 地方自治体の指導に従い廃棄して下さい。

火気厳禁 第四類第一石油類 390ml 危険等級II

主成分：アセトン(39~49%)、IPA (30~40%) ガス：LPG

上記注意事項について詳細な内容が必要な場合には、製品安全データシート (MSDS) をご請求下さい。

火気と高温に注意

高圧ガスを使用した可燃性の製品であり、危険なため、下記の注意を守ること。

- 炎や火気の近くで使用しないこと。
- 火気を使用している室内で大量に使用しないこと。
- 高温にすると破裂の危険があるため、直射日光の当たる所や火気等の近くなど温度が40°C以上となる所に置かないこと。
- 火の中に入れないこと。
- 使い切つて捨てる。

高圧ガス：**LPG**